

## 岐阜米穀(株) メールマガジン

今回のテーマは

### 「米騒動 農水省のウソの始まり（上）」

農水大臣が消えた米の犯人探しをしてみても、見つかる訳がないのです。コメの値段は必ず下がると言った農水省の“軽いウソ”が止まらなくなっただけ。処暑と減反政策によるコメ不足の責任を、卸売業者に擦り付けただけでした。

今回の米不足は二年続いた高温でくず米の発生が少なくなり、それに餌米の制度が拍車をかけたことで起こりました。農水省はくず米の統計数字を持っていないことで、くず米の穴を主食用米で埋めたのですが、その事態を否定し続けたので米不足が起きたのでした。

米価格の高騰を受けて、農林水産省は政府備蓄米の放出を決めたのですが、言うように価格は下がるのだろうか。

「農水省は、米価が下がらない原因は卸売業者が貯め込んでいる」と主張している。消えたコメはない、始めからないのだから消えるはずはないのです。

「農協体制維持の為に米価は下げない」という備蓄米放出のトリックを説明します。店頭からコメが消えて米価が史上最高値になっても政府はコメ不足を認めない。新米が出回ると価格は下る、米価がさらに上がることで農協の集荷が低下した分、卸が値上がりで儲ける為に、あるはずの21万トンが流通から消えたからだと主張している。

農水省がコメ不足を否定するのは、備蓄米を放出して米価を下げたくないからなのだ。自民党サイドからの要求で備蓄米を放出することにしたが、あくまでもコメ不足を理由とするのではなく、流通段階で投機目的でため込んでいる業者に対抗するからだと主張しています。

この備蓄米放出には米価を下げないための2つの仕掛けが準備されています。

市場での供給を増やして米価を下げるなら、スーパーや小売店に近い卸売業者に販売すべきなのです。流通の上では卸売業者の一部である農協など生産集荷業者に販売することになっていることが問題なのです。

農協は米価の低下を嫌がって備蓄米放出に反対している現実があります。

農協が政府から買入れた備蓄米を卸売業者に販売しても、その分以前から卸売業者に販売していたコメの販売量を控えれば、市場での供給量は増えない。

具体的には、従来 30 万トン卸売業者に販売していた農協が、備蓄米 21 万トン、自己の在庫 9 万トンを卸売業者に販売すれば、放出効果はない。

おそらく、農水省はこうした農協の行動を予期して集荷業者に放出することとしたのです。

もう一つは売却したコメを 1 年以内に買い戻すことにしていることで、それを条件をつけることで農協擁護を鮮明にしたのです。

農水省は米価高騰で生産者は今年産の主食用のコメの作付けを増やすと予想しています。仮に 21 万トン生産・供給が増えて米価が下がるはずだったとしても、21 万トンを買戻すことで市場から引き揚げれば米価は下がらないのです。

仮に 10 万トン生産が増えたとしても、21 万トンを買戻せば市場での供給量が減って米価は逆に上がります。

つまり、農水省はしぶしぶ備蓄米放出に応じることとしたが、米価を下げるという備蓄米放出効果で米価が下がらないようなやり方にしてあるのです。

次回は「米騒動 農水省のウソの始まり（下）」になります。

~~~~~  
新商品「金麦ごはん」のご案内

もち麦の隣に並べて欲しい！誰にでも合う麦ができました  
いつものお米に混ぜて炊くだけ（浸漬不要）  
100%炊きも可 炊きこみごはん・おにぎりがおススメ

お薦めポイント

●栄養価が高い もち麦との比較すて  
食物繊維：約 1.2 倍  
タンパク質：約 2 倍  
鉄：約 3 倍  
亜鉛：約 2 倍

●コストパが高い  
米の高騰の対策に使える増量材として

●クオリティが高い  
オーツ麦を専用に加工した柔らか食感  
誰でも合うソフト麦  
使い方やアレンジが多様

JAN：4595641702858

規格：500g

本体価格：370 円

家族の中で私だけ麦ごはんの調理方法  
断然、後混ぜ派のあなたに超簡単な使い方  
電子レンジでチンしてから、ご飯に混ぜるだけ。  
私だけの金麦ごはんが完成  
炊飯器を独占しないので家族からクレーム無し。

サンプルご希望や御見積希望の方はメール又はFAXにてお申し付けください